

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【201】
2. 日時：令和4年6月13日 13時30分～16時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、
山浦技術参与※

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他8名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当 他1名※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 課長代理 他1名※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（ガスタービン発電機ガスタービン機関及び発電機の耐震性についての計算書等）について、令和4年6月2日及び7日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【動的機能維持の詳細評価について】

- ガスタービンの動的機能維持の評価における基本評価項目と代表評価項目について、それらの定義を明確にし、他の図書やJEAG4601との整合性を踏まえて説明すること。
- 非常用ディーゼル発電機のガバナとガスタービンの燃料制御装置の機能面での類似性について、機構の差異を踏まえて説明すること。

【配管及び支持構造物の耐震計算について】

- メカニカルスナッパ、オイルスナッパ及びロッドレストレイントの新規耐力係数の設定方法について、詳細に説明すること。
- オイルスナッパのシール性について、試験結果及びそれに基づく耐力

値設定の考え方を説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし